The 85th Annual Meeting of the Eastern Division of JDA

第85回日本皮膚科学会東部支部学術大会
「モーニングセミナー2」のご案内



セミナーテーマ

エキシマ光線療法
～病院とクリニックでの臨床実践～

座長

上出 良一 先生
ひふのクリニック人形町　院長

多田 弥生 先生
帝京大学医学部附属病院　皮膚科教授

日時

2021年9月19日（日）
午前8:00～9:00

会場

ロイトン札幌
（第2会場　2F エンプレスホール）

（ハイブリッド開催）

演者 1

エキシマライトがもたらす クリニック経営におけるブランディング

米田 明弘 先生　（桑園オリーブ皮膚科クリニック　院長）

演者 2

病院における紫外線光線療法のポジショニング ～特に白斑の紫外線治療について～

塚本 克彦 先生　（山梨県立中央病院皮膚科　院長補佐）

共 催：第 85 回日本皮膚科学会東部支部学術大会／ウシオ電機株式会社

The 85th Annual Meeting of the Eastern Division of JDA

第85回日本皮膚科学会東部支部学術大会

「モーニングセミナー2」



演者1 米田 明弘 先生

桑園オリーブ皮膚科クリニック　院長

エキシマライトがもたらすクリニック経営におけるブランディング

エキシマライトは2014年の開院時より使用している。病院勤務時代には全身型の光治療器の使用経験はあったが、ターゲット型の使用経験は少なかった。導入当時は、掌蹠膿疱症、尋常性白斑等の局所病変に対する効果を期待したが、使用するにしたがい、アトピー性皮膚炎等の湿疹性病変、特に手湿疹に対して非常に有効であることがわかってきた。手湿疹の患者数は、掌蹠膿疱症等に比較し、圧倒的に多く、治りにくい疾患でもあることから、その有用性は高いと考えられる。ステロイド外用等の画一的な治療とも差別化を図ることができることからも、クリニックの経営的に有益と考えられる。紫外線療法導入によるメリットとしては、様々な炎症性疾患に対し、安全に有効な治療を行うことができ、安定した再診率を確保できることに加え、他の施設との差別化を訴えることにより集患効果もあると考える。施術は看護師が対応するため、医師の診察時間を削る負担も少ない。増患対策に加え、診療単価の底上げにもなり、クリニックにおいては、エキシマライトを導入するメリットは大きいと考える。当院では、後に全身型ナローバンドUVB照射器も導入したが、ターゲット型照射器の役割、有益性が損なわれていることはないと考える。開業時にエキシマライトを導入してからの使用経験を踏まえ、開業医におけるエキシマライト導入のメリットを考えたい。

演者2 塚本 克彦 先生

山梨県立中央病院皮膚科　院長補佐

病院における紫外線光線療法のポジショニング
～特に白斑の紫外線治療について～

皮膚科光線療法（紫外線治療）として、これまでのPUVA療法に代わって、311nmを中心とするナローバンドUVB（NB-UVB）と308nmのエキシマライトが普及してきました。適応疾患は、アトピー性皮膚炎、尋常性乾癬、尋常性白斑、掌蹠膿疱症、類乾癬などがあり、2020年4月から円形脱毛症も保険適用になりました。当院でも、これまでのPUVAのほか、NB-UVB、また一昨年からエキシマライトを購入し、尋常性白斑、掌蹠膿疱症、円形脱毛症の患者さんに照射しています。特に、尋常性白斑の患者は多く、今回は白斑の治療をメインに話をしていきます。2012年日本皮膚科学会から「尋常性白斑診療ガイドライン」が発行されました。尋常性白斑は非分節型と分節型に分類されますが、尋常性白斑の治療は、これらの型を踏まえて、外用剤治療（ステロイド外用剤、活性型VitD3外用剤、タクロリムス外用剤）、紫外線照射治療（PUVA、NB-UVB、エキシマライト/レーザー）、手術療法、カムフラージュの中から、患者年齢、尋常性白斑の経過時間、発症部位を考慮して選択していくことになります。本セミナーの前半は、正常メラノサイト・メラニン産生の基礎知識と紫外線がメラニン産生に及ぼす作用機序を解説し、後半では、紫外線照射治療を含めた白斑治療の実際を提示したいと思います。

会場



ロイトン札幌

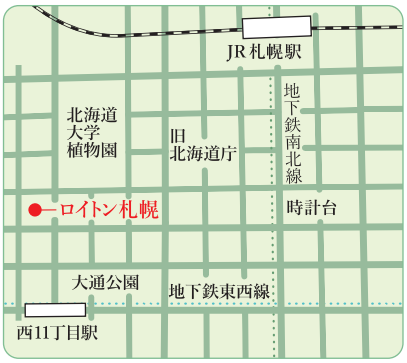
北海道札幌市中央区北1条西11丁目
https://www.daiwaresort.jp/royton/

【アクセス】

JR札幌駅から
・車で約5分　・徒歩約20分

地下鉄
・「東西線西11丁目駅」から徒歩約3分

新千歳空港から
・車(タクシー)で約60分
・新千歳空港連絡バスで約90分
・JRエアポートライナーで約37分(JR札幌駅まで)
・JR普通列車で約60分(JR札幌駅まで)



会場へのアクセスは
コチラをご覧ください。